

受験番号	
------	--

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの）（4の1）

1. 次の文は、学校教育法施行規則の一部である。（①）～（⑧）に該当する語句を下記（ア）～（シ）より選び、解答欄に記号を記入しなさい。

第二百二十六条 特別支援学校の小学部の教育課程は、国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育及び外国語の各教科、特別の教科である道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動並びに（①）によつて編成するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、知的障害者である児童を教育する場合は、（②）、（③）、（④）、（⑤）、（⑥）及び（⑦）の各教科、特別の教科である道徳、特別活動並びに（①）によつて教育課程を編成するものとする。ただし、必要がある場合には、（⑧）を加えて教育課程を編成することができる。

- （ア）国語 （イ）算数 （ウ）生活 （エ）理科 （オ）社会 （カ）音楽
（キ）図画工作 （ク）体育 （ケ）外国語 （コ）外国語活動 （サ）総合的な学習の時間
（シ）日常生活の指導 （ス）遊びの指導 （セ）生活単元学習 （ソ）作業学習
（タ）養護・訓練 （チ）自立活動 （ツ）自律活動 （テ）個別活動

解答欄

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

評点			
----	--	--	--

受験番号	
------	--

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの） (4の2)

2. 次の用語について、各々説明してください。

①個別の指導計画

②個別の教育支援計画

3. 教育的ニーズの変化に伴い、小学校や中学校から特別支援学校（知的障害）へ学びの場を変更する子どもたちがいます。多様な教育の場で学ぶ障害のある子どもの「学びの連続性」を実現するためにはどのような取組が必要でしょうか。特別支援学校（知的障害）の教師の立場で述べてください。

評点			
----	--	--	--

受験番号	
------	--

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの） (4の3)

4. 次の①～⑤の説明内容を示す用語として適切なものを下記のア～ケより一つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

- ① ある特定の人物が望ましい（あるいは望ましくない）特性をいくつかもっている、他の諸側面についても調査や観察をすることなく全て望ましい（あるいは望ましくない）と判断してしまう傾向。
- ② 優れた学習方法であっても、あらゆる学習者に効果的であるとは限らない。学習者の特性を考慮して一人ひとりに適した学習方法を採用することが必要であるという考え。
- ③ 他者の行動やその結果をモデルとして観察することにより、観察者の行動に変化が生ずる現象。
- ④ 先に行った何らかの処理が、次に行う他の処理に促進的な効果を及ぼす現象。
- ⑤ 複雑な内容の学習の過程において一時的な停滞が起こる現象。要因として疲労や意欲低下、難易度の上昇などが挙げられる。

選択肢

- | | | |
|------------|---------|------------|
| ア．プライミング効果 | イ．ハロー効果 | ウ．ホーソン効果 |
| エ．ピグマリオン効果 | オ．試行錯誤説 | カ．適性処遇交互作用 |
| キ．モデリング | ク．高原現象 | ケ．社会的学習理論 |

解答欄

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

5. 次の①～⑤の文を読み、最も関連が深い人物を下記コ～チより一つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

- ① アメリカ合衆国の哲学者、教育学者であり、プラグマティズムの立場に立って、実験主義教育哲学の代表者であった。教育法は注入式ではなく、問題解決学習を重視した。
- ② ピアジェの影響を受けながら、慣習的水準以前・慣習的水準・慣習的水準以降の3水準6段階で捉える、道徳性の発達段階説を構築した。
- ③ 知識や結論を学ぶだけでなく、その生成される過程や結論の導き出される過程に学習者が主体的に参加する形で進められる。
- ④ 個々の特性の発達にはそれに固有な環境要因の質や量が必要であり、遺伝と環境が相互に作用し合って発達が決定されるという環境閾値説を提唱した。
- ⑤ 人格に対する理論において、内胚葉型、中胚葉型、外胚葉型を提唱した。

選択肢

- | | | | |
|---------|--------|---------|----------|
| コ．ジェンセン | サ．デューイ | シ．シェルドン | ス．コールバーグ |
| セ．オルポート | ソ．パプロフ | タ．ブルーナー | チ．ブルーム |

解答欄

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

評点			
----	--	--	--

受験番号	
------	--

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの） （4の4）

6. 防衛機制に関する語句（「合理化」、「投影」、「反動形成」、「補償」）について説明しなさい。

「合理化」：

「投影」：

「反動形成」：

「補償」：

7. ワーキングメモリーとは何か説明せよ。また、ワーキングメモリーの弱さは子どもたちの学習にどのような影響を及ぼすのか、具体的に述べよ。

説明)

学習に及ぼす影響)

評点			
----	--	--	--

令和4年度特別支援教育特別専攻科
入学試験問題

問題訂正

◎科目名 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの）

問題・解答紙 4の1

問題文「1.」の2行目

誤 (シ) より選び・・・

正 (テ) より選び・・・